

チケット好評発売中 花咲きJAZZフェスティバル

エリック宮城(トランペット)、野々田万照(サクソ)、
ウインドハーモニー山県による、明るくポップなジャズコンサートです。
小さなお子さんから大人まで幅広く楽しめます。ぜひ、足をお運びください。

- ▶ **出演** エリック宮城(トランペット) 野々田万照(サクソ)
花咲きスペシャルビッグバンド(ウインドハーモニー山県ほか)
- ▶ **公演日** 9月11日(日) 14時開演 ▶ **入場料** 全自由席
- ▶ **場所** 花咲きホール 未就学児入場可
- ▶ **主催** 市教育委員会 一般 2,000円
高校生以下 1,000円
- ※売り切れの際はご了承ください。



花咲きホール0歳シリーズ ~音楽とダンスのコラボレーション公演~

乳幼児やお子さんと保護者が一緒に鑑賞・参加できるコンサートです。
お子さんと一緒に音楽を聴き、体を動かして楽しみましょう。ぜひ、足をお運びください。

- ▶ **出演** 音楽 早稲田桜子(ヴァイオリン) 櫻井健(チェロ)
ダンス セレノグラフィカ(ダンス)
- ▶ **公演日** 10月15日(土) 14時開演 ▶ **入場料** 全席自由 ※電話予約可 未就学児入場無料
- ▶ **場所** 花咲きホール シングル 1,000円
- ▶ **主催** 市教育委員会 高校生以下 500円
- ※売り切れの際はご了承ください。

ダンスカンパニー「セレノグラフィカ」によるワークショップ案内

ダンスカンパニー「セレノグラフィカ」のワークショップに参加しませんか。

10月15日(土)に花咲きホールで行う「音楽とダンスのコラボレーション公演」に出演できます。

▶ **ワークショップ開催日(予定)**

10月6日(木)~10月14日(金)のうち、5回程度 19時~21時

10月15日(土)公演 14時開演 講師:セレノグラフィカ(隅地菜歩・阿比留修一)

▶ **対象** 小学生以上、居住地不問

▶ **申し込み** 電話かFAXで。名前・性別・年齢・住所・電話番号を連絡してください。

山県市役所ロビーコンサート ランチタイムコンサート

- ▶ **日時** 9月21日(水)12時~12時45分
- ▶ **出演者** 長瀬裕子・松山恵(フルート・ピアノ)
- ▶ **主催** 花咲きホール・花咲きホールボランティア

- ▶ **チケット取扱場所**
花咲きホール 会計課
高富・美山中央公民館
- ▶ **チケット取扱時間**
開館時間 9時~17時
(閉館・休館日を除く)

★花咲きホールボランティアスタッフ募集★

花咲きホール公演の受付・会場・接待・企画運営など、
イベントスタッフとしてご協力いただける人を募集しています。市内外在住を問いません。

※第12回花咲きコンサート「市民による第九合唱」メンバー募集中です。

開館時間延長を終了します

図書館本館は、9月1日(木)から開館時間を通常に戻し、17時までになります。

▼期間 9月1日(木)から

▼開館時間 9時～17時

図書館上映会

シアターセットで子ども向けDVD無料上映会を行います。

▼日時 9月25日(日)14時

▼アニメ 「チップとデール リスのいたずら合戦」(53分)

素敵な貯金を『読書通帳』に残してみませんか

「読書通帳」は、図書館で借りた本の感想などを書き込むもので、読書の記録として残すことができます。たくさんの本を読んで知識や感動を貯めてください。※図書館本館と各図書室のカウンターにあります。



表紙デザイン
絵本作家 高島純さん
(市内在住)

問TEL 36-33339

紹欽さんの好日会 '16

～オカリナ・ピアノコンサートWith医学トーク&紹欽茶会～

▶日時 11月3日(木・祝) 13時～14時

●医学トーク

「脳機能とリハビリ～認知症予防～」

●コンサート

演奏曲目

「花束を君に」「糸」「いのちの歌」ほか

演奏者

三牧孝至(オカリナ)、松野弘子(ピアノ)

▶場所 古田紹欽記念館第二展示室

▶定員 50人(要予約)

▶参加費 500円(呈茶料込)

▶券取扱 古田紹欽記念館(9時～17時)

※休館日を除く

同時開催【紹欽茶会】

▶時間 12時30分～14時30分

▶呈茶料 400円(菓子付)

※お菓子がなくなり次第終了

臨時休館日のお願いとお知らせ

オカリナ・ピアノコンサート開催準備のため、次の日時を休館日とします。

11月2日(水)臨時休館日(9時～17時)、3日(木・祝)午前のみ臨時休館(9時～12時)



問TEL 36-1023

紹欽さんの○△□

美しく生きることを生涯追求した古田紹欽さんが私たちに問いかけるものとは…?

●今月のひょうご

赤ちゃんの一点の曇りもない眼は、純粹無垢な心のうちが表れているようでとてもきれいです。しかし、成長するに従い、だんだんとその眼はくすんでいくような気がします。

誰かを憎んだり、欺いたりすると心が濁(よど)みます。その心の濁みが眼に表れてくるのではないのでしょうか。

紹欽さんは次のように語っています。「人間の眼はいつたん曇り、汚れたら、もうどうすることもできない。洗眼などしたところで、一時の眼疾は癒えるにしても、眼そのものの汚れを除くことはむづかしい」と。

人間の眼は、世の中の善も悪も見た眼であり、人間は善だけで生きていくことは難しいものですが、少しでも澄んだ眼になるよう心掛けることが大切なのではないでしょうか。

「生きる知恵」

日常の禅

徳間文庫 参照